

令和4年度 校長より ⑬

1月14日(土)、群馬県前橋市において関東高等学校ウエイトリフティング選抜競技大会が開催され、本校の2年生男子1名が81kg級に出場しました。当日この階級では大会新記録が樹立されるなどハイレベルな戦いが繰り広げられましたが、本校の選手も自己記録を更新するなどの活躍を見せ、見事3位に入賞し銅メダルを獲得しました。私も校長として会場にて応援させていただきましたが、本校選手が競技に全力で取り組む姿や、表彰式での嬉しそうで少し悔しそうな表情を見せる姿を見て、大船高校の生徒の素直さと人格の素晴らしさを改めて感じることができました。本人にとっても自己を成長させる貴重な経験になったことと思います。今後も引き続き努力を重ね、高みを目指して取り組んでほしいと思います。後進(後輩)の成長と活躍も併せて期待しています。

1月14日(土)と15日(日)には、横浜市立大学、県立保健福祉大学、関東学院大学を会場に大学入学共通テストが実施され、本校からは3年生294名の生徒が受験しました。当日は本校の進路担当職員も会場の一つの関東学院大学まで出向き、到着する生徒に一人ひとりチョコレートを手渡ししながら応援の言葉をかけさせていただきました。国公立受験のための一次試験として受験する者、私立大学の共通テスト利用試験として受験する者、学校推薦型選抜の合格条件として受験する者など、その目的はそれぞれですが、一人ひとりがしっかりと実力を発揮して目標の達成を成し遂げてほしいと思います。また、この時期以降は私立大学等の一般選抜試験が実施されることとなります。体調を整えて計画した日程通り受験ができることを願っています。頑張ってください。

1月25日(水)から令和5年度入学者選抜の募集受付が開始され、2月8日(水)には志願変更が締め切れ、今年度は最終的に本校に対して総計488名の志願者がありました。昨年度はこの時点で481名の志願者でしたので、競争率が1.21倍から1.23倍へと伸びる結果となりました。志願変更前の2月1日(水)の段階における志願者数は495名で、過去5年を遡っても最多数でしたので、今年度は本校を第一志望として考えていただいた方がとても多くあったこととなります。これは、昨年度までの広報活動を根本的に見直すこととし、4月から関係職員が一丸となり取り組んできた成果であると感じています。受検生やその保護者の皆様には、大船高校から発信した情報を受け止めていただき、また、検討の末、最終的に本校を志願いただきましたことに、校長として心より御礼を申し上げます。全ての受検生の皆さんが様々な思いをもって大船高校を志願されたことと思います。令和5年度をスタートさせるに当っては、合否結果に関わらず全ての受検生のそうした思いをしっかりと受け止めて、学校経営に取り組んでまいりたいと思います。

令和5年2月6日付けにて、(公財)全国高体連ウエイトリフティング専門部長から、令和4年度第38回全国高等学校ウエイトリフティング競技選抜大会への選手決定に関する通知が届き、本校2年男子生徒が81kg級で3月25日(土)から28日(火)まで石川県金沢市で行われる全国選抜大会に出場することとなりました。これは、基準記録に達した者を対象とする選考委員会において、全国から優秀な選手が選抜され、大会への出場資格が与えられるもので、この度本校生徒がその一人に選ばれたこととなります。大変名誉あることですので、出場する選手には、関東地区の代表者としての誇りを持ち、大船高校の名を背負い、自分の持つ力を存分に発揮してきてほしいと思います。また、他の都道府県の選手との交流を深め、豊かな経験を積んできてほしいと思います。応援しています。頑張ってください。

令和5年2月

神奈川県立大船高等学校 校長 幸田 隆